

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表：2024 年 4 月 30 日

事業所名 まなびの森キラリ本八幡

保護者等数(児童数) 21 回収数 17 割合 81 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	2	0	2	・見た感じ(部屋)は広いが子どもの年齢、体格、人数によっては狭そうだと感じる。	・限られたスペースの中でのびのびと活動できるように柵や机の配置を工夫し安全に留意していきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	11	2	0	4	・月1とかでもいいのでOT・STがいて様子を見てくれるとなお良い。 ・どの先生が何をしてくれているのかどんな先生がいるのか全くわからないので実際の活動を見てみたいです	・現在OTやSTの募集を行っております。それとともに職員もスキルアップを目指していきます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	12	3	1	1	・おもちゃ等が引き戸内に片付けられており「おわり」がわかりやすい。 ・室内の掲示物など視覚支援を強化してもいいかと思う。 ・情報伝達ができいない時が多い。保育園の先生(第三者)を入れず、アプリどうりなどでして直接やりとりがしたい。	・一日のスケジュールを一目でわかるように掲示していますが園児によっては情報が多すぎると活動に集中しづらい子もいる為その子その子に合わせた対応を心がけていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	17	0	0	0		
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	17	0	0	0	・面談を通して保護者のニーズはよく聞いてくれる。 ・丁寧に対応してくれている。	・今後も丁寧な対応を心掛け質の良いサービスを提供できるよう精進してまいります。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	13	3	0	1		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	14	3	0	0	・多くの遊びを取り入れてもらっているがそれが支援計画通りかと思うと「？」な為。 ただ、多くの遊びを取り入れて下さるのは当方としては嬉しい限りです	・振り返ってみますと「今日はこういう活動を行った」という結果だけをお伝えすることが多かったのではと感じました。今後は活動によって期待される効力も合わせてお伝えできればと思います。
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	13	3	0	1	・少し同じ遊びになっていると感じる。	・子どもの発達段階に合わせて同じ遊びでも毎回アプローチの仕方を変えています。同じ遊びを続けることが見通しを持つ力や自己肯定感を高めていけると考えています。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	13	2	0	2	・保育園に併設されているので園児は交流できます。 ・ウィラの園児についてはそう思う。	・保育園に通っているお子様は系列園にお邪魔して一緒に遊ぶ機会や季節のイベントを一緒に楽しめるような機会を設けております。
10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16	0	1	0	・初回の説明はすべて口頭のみで説明資料(レジュメ)もなく、思い付きで話されている印象があり、理解に時間を要しました。説明資料があると良いと思います。	・現在説明資料を作成し、保護者の方が帰宅されてからも「あの時の話ってどういう意味だったのだろう」と迷われないような内容になっております。今後は今まで以上にわかりやすい、を意識してご対応させていただきます。	

保護者への説明等	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	16	0	0	1		
	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか	7	2	6	2	・面談でのフィードバックはあるがペアレントトレーニングの機会を設けてほしい。 ・現在は特に行われていない認識です。 ・トレーニングという程ではないですが、声掛けのやり方など面談でアドバイス頂いています。	・面談などで相談がある場合はアドバイス等をしていましたが全体に向けてはなかったので今後は保護者の勉強会も考えていきたいと思っています。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	16	1	0	0	・送迎時に園での生活も時々教えて頂けるので嬉しい。	・引き続き保護者の方とのコミュニケーションを大切にし、お子様の成長を共に見守っていかれたらと思います。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	1	0	0	・面談は月一、毎日保育園のお迎え時に申し送り報告は受けていますが、今日やった課題の報告で終りがちなので、その結果どんな風に発達が促されるのかなどまで教えてもらえるとなお良いと感じます。	・7の設問でもご説明しました通り、「今日はこういう活動を行った」という結果だけをお伝えすることが多かったのでは感じましたので、今後は活動によって期待される効力も合わせてお伝えできればと思います。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	1	8	3	・子どものことで悩んで一人でモンモンとしている保護者の精神的サポートになると思う為保護者同士で集まれる機会があるといい。 ・キラリの活動に参加している園児を知らない為、交流しようにもできません。 ・児発での保護者会は特にありませんが、保育園で実施されているので問題ないと思います。	・保護者同士の情報交換ができるような機会も考えていきたいと思っています。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	14	0	0	3		
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14	1	0	2		
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	8	1	2	6	・連絡ファイルでのやりとりはある。	・情報の共有の仕方を今一度見直し、相互に良いと感じる方法を取り入れていきたいと思っています。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	14	1	1	1	・いつだかの面談で他のご家庭の資料が入ったファイルが見える状態で放置されていた為。	・ご心配おかけし大変申し訳ございませんでした。今一度個人情報の取り扱い方を職員間で認識、統一し、細心の注意を払って管理していきたいと思っています。
	非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	8	0	0	9	・入所時に説明はあったものの実際に行われているかはわからない。 ・保育園では避難訓練の実施がありますが、児発で実施しているのかは不明です。
21		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	0	0	10	・いつ訓練されているのかはわからない。 ・療育中に行われているか不明。	・避難訓練については保育園と一緒にしています。

満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	17	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・一時期は嫌がっていたようだが、今は積極的に参加できている様子。 ・子どもが楽しめる活動を実施してくれます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も子ども達が楽しんで通ってくれるよう、色々な体験をしていきたいと思います。
	23	事業所の支援に満足しているか	15	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園施設・小集団なので「子ども同士」の社会性を伸ばすという意味で期待している。 ・サービス全体には大変満足しています。これからもよろしく願います。 ・もう少し活動時間が長いと送迎に余裕ができると思いました。今の時間だと送ってすぐまた迎えに行く感じなので買い物も難しい状態です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いつもキラリ運営にご協力いただきありがとうございます。お子様をはじめ、保護者の皆様にも安心して頂けるよう療育提供をしたいと思っております。今後ともよろしく願います。

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶことで、子どもが適切な行動を獲得することを目標としています。